

チェック項目		はい	どちらともいえない	いいえ	意見(改善目標)
環境・体制整備	① 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	13			
	② 職員の配置数は適切であるか	13			ご利用者様に安全に支援を実施できる職員数を配置している。
	③ 事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	13			
業務改善	④ 業務改善を進めるためのPCDAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参加しているか	13			毎月ミーティングを実施している。
	⑤ 保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	13			
	⑥ この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	13			ホームページにて公開する。
	⑦ 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	13			外部から講師を招き研修を受ける事も出来ている。
適切な支援の提供	⑧ アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析で放課後等デイサービス計画を作成しているか	13			リハビリ機関のセラピストの意見も踏まえて、計画・支援に取り入れている。
	⑨ 活動プログラムの立案をチームで行っているか	13			毎月レクリエーションのリーダーを決めて話し合いながら立案している。
	⑩ 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	13			毎月リーダーを交代する事で多様な活動になっている。
	⑪ 平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	13			ミーティングや朝礼・終礼で情報共有や意志交換を行っている。
	⑬ 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	13			リハビリ機関のセラピストの意見も踏まえて、計画・支援に取り入れている。
	⑭ 支援開始前には職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	13			朝礼時に実施している。
	⑮ 支援終了後には、職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	13			終礼時に情報共有や意見交換をし経過記録や日報に記録している。
	⑯ 日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	13			活動報告書や経過記録に情報を残しモニタリングや支援計画の修正に活用している。